

医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp



地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議（H31.3）

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

※令和7年6月3日付医第462号「医療機関ごとの具体的対応方針の協議の進め方及び手続き等について（通知）」に基づき、2026年以降の医療機能ごとの病床数等に変更が生じる場合は、その内容について引き続き、調整会議で協議を行うこととしています。

⇒ 具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。

※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

具体的対応方針の変更について（東葛北部地域）



- 前回開催した東葛北部地域医療構想調整会議以降、11医療機関が内容変更報告。
※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

医療機関名（11機関）	
病院	①医療法人社団協友会千葉愛友会記念病院 ②医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉 ③医療法人徳洲会野田総合病院 ④医療法人徳洲会千葉西総合病院 ⑤医療法人社団福聚会（仮称）野田運河総合病院 ⑥医療法人杏林会（仮称）流山八木病院 ⑦医療法人財団明理会新松戸中央総合病院 ⑧医療法人社団ときわ会常磐平中央病院 ⑨社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷病院 ⑩医療法人社団葵会柏たなか病院 ⑪松戸市立総合医療センター

○当該圏域の病床機能の状況（R6.7.1）

※ 「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。
 ※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

（単位：床）

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R6.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R6推計値 C	差し引き C-A	
東葛北部	高度急性期	1,386	2,200	814	過剰	2,153	767	過剰
	急性期	4,227	4,404	177	過剰	3,352	▲875	不足
	回復期	3,647	1,227	▲2,420	不足	2,205	▲1,442	不足
	慢性期	2,439	2,291	▲148	不足	2,289	▲150	不足
	休棟等	-	70			193		
	計	11,699	10,192	▲1,507	不足	10,192	▲1,507	不足



地域医療構想の進め方について【国通知】（R5.3.31）

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定率とする。
- 2023年度当初において、既に対応方針の策定率が100%に達している場合における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒本圏域は、令和5年度当初に具体的対応方針の策定率が100%に達しているため、合意した対応方針の実施率を目標としている。

【東葛北部圏域の地域医療構想の進捗に係る目標値：**対応方針の実施率**】

実施率 R6年度末(実績)：77.9% ⇒ R7(目標)：100%

(県全体R6年度末 現状値：策定率 100%、実施率 83.9%)

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、53医療機関／68医療機関＝77.9%（R7.3.31現在）。

(参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容		2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度以降 (令和9年度以降)
	変更	具体的対応方針変更の都度、調整会議において協議		
	実施率の確認	策定済み医療機関については、具体的対応方針を実施（実施が困難な場合は、変更の協議）		
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)		非稼働病床調査に基づき、現状と今後の見通しについて協議		
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)		国における検討・制度的対応	都道府県の策定作業	新たな構想に基づく取組



- 1. 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。**
- 2. その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療構想に沿ったものであるか。**

以上の2点について御協議をいただきたい。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団協友会
医療機関名	千葉愛友会記念病院
所在地	千葉県流山市鰯ヶ崎1番地の1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
変更後（2025年）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
R0年見込み※											
その他の内訳及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R0年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	261 床	245 床	床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	114 床	88 床	床	急性期一般入院基本料 1
回復期	47 床	47 床	床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
慢性期	100 床	110 床	床	障害者施設等入院基本料 10:1
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

慢性期及び回復期の患者が増えてきた一方で、満床を理由に受け入れが叶わないことがあることから、患者ニーズに対応するため、急性期の一部を慢性期病床及び回復期へ移行した。 また、看護師数の不足により病床数を減らさざるを得なくなった。
--

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団康喜会
医療機関名	辻仲病院柏の葉
所在地	千葉県柏市若柴 178-2 柏の葉キャンパス 148 街区 6
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）						○					○
変更後（2025年）						○					○
R0年見込み※											
その他の内訳及び補足等	化学療法や緩和ケアの充実を強化していく										

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R0年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	150 床	132 床	床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	150 床	132 床	床	(既届出：急性期入院料 1 緩和ケア病棟入院料 2)
回復期	床	床	床	
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	12 床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

・変更前の現行の対応方針であります急性期 150 床については、令和 2 年度第 2 回調整会議で協議の際に報告しました病床数ですが、この時点で実際は急性期 132 床、人間ドック等 18 床、合計 150 床の誤りでしたので訂正させていただきます。

- ・こちらの人間ドック等 18 床のうち、コロナ禍でメディカルツーリズムが減少したこと、またコロナ対応で院内が手狭になったことを受けて、6 床を休床して別用途で使用しました。
- ・休床した 6 床分を緩和ケア病棟へ移設し増床することを検討しましたが増床する分のスペースが十分に確保できなかったため、2025 年 4 月 1 日に休床の 6 床を返上いたしました。
- ・具体的対応方針上は変更となりますが、実態としては病床機能に変更はございません。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	野田総合病院
所在地	千葉県野田市横内29-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
変更後（2025年）	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
2026年見込み※	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
その他の内訳及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	見込み※ (2026年)	届出予定の入院料
4 機能 合計	350床	245床	350床	
高度急性期	14床	0床	14床	ハイケアユニット入院料1
急性期	294床	245床	336床	急性期一般入院基本料2
回復期	42床	床	床	
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	105床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和7年2月の事業譲渡前後で職員数の大幅な減少が発生。それによりおこなった休床を現在まで継続していたが、令和8年4月より順次病棟を再開予定。同時に重傷管理可能な個室の再開も目指していく。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人 徳洲会
医療機関名	千葉西総合病院
所在地	千葉県松戸市金ヶ作 107-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R0年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	2026年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	680 床	680 床	680 床	
高度急性期	429 床	429 床	429 床	特定集中治療室管理料 1、ハイケアユニット入院医療管理料 1、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、急性期一般入院料 1
急性期	191 床	191 床	251 床	急性期一般入院料 1
回復期	60 床	60 床	0 床	回復期リハビリテーション病棟入院料
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

当院は1990年に408床の許可病床をいただき「救急患者さんは断らない」を理念に掲げ開院いたしました。2019年には680床（うち稼働608床）の許可病床と千葉県災害拠点病院の指定を受け、地域の中核病院として松戸市内の救急搬送の約3割を担う救急医療を中心とした高度急性期医療を担っております。コロナ禍中の影響で建設に時間がかかりましたが、2024年5月に新棟が完成し回復期病床60床を開棟し、すべての許可病床を運用する運びとなりました。2023年には地域医療支援病院の指定をいただき、日々地域医療への貢献に努力しております。

しかしながら、この直近半年間は病床稼働率100%を超えて患者様を受け入れざる負えない状況が続いており、東葛北部医療圏における急性期の医療ニーズの高さを感じております。特に松戸市内においては、各急性期病院の病床稼働率が9割を超えているのが現状です。

ここで、当院といたしましては、回復期病床60床を急性期病床へ病床機能変更をすることにより、地域における救急医療ニーズに今以上に貢献し、各機能の医療機関等との連携を密にしていくことで更なる地域医療貢献ができるのではと考えております。

現に、日頃より当院では、近隣各医療機関（回復期リハビリテーション病院や地域包括ケア病棟・一般病院等）との連携体制が確立しており、病院救急車を用いた下り搬送も積極的に行っております。病床機能を変更することで、各機関とさらにスムーズな関係が築けるものと確信しております。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 福聚会
医療機関名	（仮称）野田運河総合病院
所在地	千葉県野田市下三ヶ尾456-1 他
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R9年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R9年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	0床	0床	0床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	0床	0床	0床	【変更前】R9:253床 ・急性期一般入院料1 ・特定集中治療室管理料
回復期	0床	0床	0床	【変更前】R9:47床 ・回復期リハビリテーション病棟入院料
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

建設費用が計画時より異常な高騰状況になり実現可能な事業計画を立てることができず、病床の整備計画を取り止め、令和4年に配分を受けた病床を返上したため。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人杏林会
医療機関名	（仮称）流山八木病院
所在地	千葉県流山市古間木 259 番 1
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R0年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R9年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	床	0 床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	床	床	0 床	【変更前】 R9 : 74 床 ・ 急性期一般入院料 1
回復期	床	床	0 床	【変更前】 R9 : 150 床 ・ 地域包括ケア病棟入院料 1 ・ 地域一般入院料 1
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

当法人が進めてまいりました医療法人杏林会流山八木病院（仮称）の整備計画につきまして、総事業費が当初見込みを大幅に上回る見通しとなったため、病床の整備計画を取り止め、令和6年4月8日に配分を受けた病床を返上したため。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人財団明理会
医療機関名	新松戸中央総合病院
所在地	千葉県松戸市新松戸 1-380

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input checked="" type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	-----------------------------------	-----------------------------	--	------------------------------------

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)	○	○	○	○		○	○		○		○
変更後 (2025年)	○	○	○	○		○	○		○		○
整備後 (R11年)	○	○	○	○		○	○		○		○
その他の内訳及び補足等	血液浄化、感染症、心疾患										

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器・肝臓内科、循環器内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、大腸肛門外科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、心臓血管外科、形成外科、血液内科、腎臓高血圧内科、救急科、乳腺外科、精神科、感染症内科、病理診断科、呼吸器外科、リハビリテーション科、小児外科、糖尿病・内分泌代謝内科、放射線治療科、放射線診断科、腫瘍内科、婦人科
	整備後	変更なし

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R11年)	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	342床	360床	342床	360床	急性期一般入院基本料 1
高度急性期	135床	135床	135床	135床	
急性期	207床	225床	207床	225床	
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	

人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和6年1月より放射線治療が本稼働致しました。放射線治療を行うための機能を備えることができたと同時に、放射線治療のみならず、令和6年4月に婦人科、令和6年7月に乳腺外科の診療が新たにスタートし、入院・手術診療、悪性腫瘍の診療も行っております。より一層のがん診療の充実と診療力向上を目的とし、高水準な医療を提供していくためにも一般病床18床の増床を行いたく、令和6年4月に一般病床18床の病床配分を頂くことができ、令和7年12月までの着工が求められておりました。当初の予定では、令和7年12月より18床の増床に向けた工事を行い、令和9年8月より稼働開始予定でしたが、物価高騰等の影響があり着工が出来ておりません。改めて工事計画を立て直し、令和11年内より稼働開始出来るよう、取り進めて参ります。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

紹介受診重点医療機関としての役割を果たすべく、手術支援ロボット2台体制による悪性腫瘍手術件数の増加など医療資源を有効活用し、さらには、放射線治療の開始、PET/CT検査の開始、MRI機器の増設など診療機能の拡張することで、紹介率・逆紹介率を担保していくと共に、地域の医療機関との連携を図っていきます。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和 11年 5月予定
その他補足	1日でも早く360床にて稼働開始出来るよう、建設業者及び施工業者と協議を進め、注力していきます。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団 ときわ会
医療機関名	常盤平中央病院
所在地	移転前：千葉県松戸市常盤平 6-1-8 移転後：千葉県松戸市五香西 5 丁目 11 番 1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	---

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)	○	○								○	
変更後 (2025年)	○	○								○	
整備後 (R8年) ※	○	○								○	
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	54床	199床	54床	199床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	床	
回復期	床	床	床	床	
慢性期	54床	199床	54床	199床	療養病棟入院基本料 1
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

療養病床の需要が高く（稼働率 95%以上）、既存の病床数（54 床）では近隣の急性期病院からの転院依頼に対応することが困難であり、増床することによって急性期病院だけではなく、在宅診療を受けている患者の入院にも対応できるため。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

地域の医療機関や施設と迅速な患者の受け渡しをし、医療連携職員の業務負担を軽減するために、現在、他の医療機関や施設同士を繋げ、システム上で患者情報のやり取りをするといった連携機能がある入退院支援システムを試験的に導入している。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和 8 年 10 月予定
その他補足	令和 4 年度病床配分 145 床 新築移転 病床機能については、移転後も変更なし。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	社会医療法人社団蛍水会
医療機関名	名戸ヶ谷病院
所在地	〒277-0084 千葉県柏市新柏2丁目1番1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	-----------------------------------	--	-----------------------------	------------------------------------

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後 (R○年) ※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R11)	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	300床	350床	290床	350床	
高度急性期	12床	8床	20床	20床	ハイケアユニット入院料 ¹ 脳卒中ケアユニット入院料 ²
急性期	288床	310床	234床	294床	急性期一般入院料 ⁴
回復期	床	32床	36床	36床	回復期リハビリテーション入院料 ³
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	10床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

東葛北部地域において脳卒中を専門的かつ包括的に常時診療できる医療機関が必要と考えており、脳血管疾患領域で日本屈指の医療技術を有する当院の脳神経外科チームによる治療機会の拡充は、東葛北部地域のみならず広く千葉県民の安心した暮らしに貢献できるものと惟ております。

これにより、救急診療を行う他の病院で対応が困難となった複雑な脳卒中症例への治療や、クリニック等で脳卒中が疑われる患者への検査なども迅速に提供できるようになり、地域の他の医療機関の診療体制がより安定化するのにも資するものと確信しております。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

病病連携、病診連携を強化し、地域医療圏の病床を有効活用できるように協力して参ります。

また、そのためのネットワーク化については積極的に参加することで、効率的に情報共有できるようにして参りたいと考えます。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和11年4月予定
その他補足	令和4年度病床配分50床

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団 葵会
医療機関名	柏たなか病院
所在地	千葉県柏市小青田一丁目3番地2

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	--

3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前(2025年)											
変更後(2025年)											
整備後(R0年)※											
その他の内訳 及び補足等											

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	

5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年)※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	512床	512床	512床	736床	
高度急性期	8床	8床	8床	8床	
急性期	126床	126床	126床	177床	一般病棟入院基本料 4
回復期	60床	60床	60床	105床	回復期リハビリテーション病棟入院料
慢性期	318床	318床	318床	446床	療養病棟入院基本料 障害者施設等入院基本料 特殊疾患病棟入院料 緩和ケア病棟入院料
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※変更前：4機能合計 736床（高度急性期 8床、急性期 210床、回復期 96床、慢性期 422床）

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

本整備計画の変更は、当院が位置する東葛北部保健医療圏（柏市等）の急速な高齢化と地域医療ニーズの喫緊な変化に、よりの確に対応するため、急性期・回復期・慢性期の機能バランス（病床数）の最適化を図った結果です。

当初計画で重視した一般病棟（急性期）については、増加する救急患者への対応力を維持しつつ、185床へ適正化しました。この見直しで得られた資源を、地域で不足が顕著な機能へ重点配分します。

具体的には、急性期治療後の早期在宅復帰を強力に支援するため、回復期リハビリテーション病棟を105床へ増強します。さらに、医療依存度の高い患者様や長期療養ニーズへの地域的な受け皿として、療養・障害者・特殊疾患・緩和ケア病棟からなる慢性期機能を446床へと大幅に拡充します。

この病床機能の再編により、当院は急性期から慢性期まで切れ目のない地域完結型医療を提供する中核拠点としての役割を最大化し、地域住民の安心に最大限貢献してまいります。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

今回の病床増床は、東葛北部保健医療圏の急性期後の受け皿不足と慢性期・回復期ニーズの高まりに対応するため、機能分化を一層推進するものです。

一般病棟（185床）と回復期リハビリテーション病棟（105床）を連携させ、地域の中核・急性期病院からの患者さんを迅速に受け入れます。これにより、急性期病院の負担軽減と早期リハビリテーション移行を強力に支援します。

また、大幅に増床した慢性期機能（446床）を通じて、地域の診療所や在宅医療機関と連携を深め、長期療養や看取りが必要な患者さんの受け入れを強化します。

医療DXを積極的に推進し、地域医療機関との間で医療情報ネットワーク化に参加することで、切れ目のない地域包括ケアシステムの構築に貢献し、急性期から慢性期までの一貫した医療提供体制を確立します。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和8年9月予定
その他補足	令和6年4月病床配分224床

具体的対応方針一覧

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行廃止予定	備考	
【病院】																							
1	松戸市立総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感染症	80 (105)	431 (487)				511 (592)				※整備後の病床数 ()は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前）高68、急524 ・2024年変更（R5第4回） （変更前）高70、急502、慢20	変更前の機能別病床数は、別棟建設による機能変更（緩和ケア病棟新設等）を前提としておりましたが、計画が延期となったまま現在に至っております。また、R4年8月よりGCU病棟の届出入院料を小児入院医療管理料1から新生児治療回復室入院医療管理料に変更いたしましたので、国の手引きにしたがい、急性期から高度急性期に機能区分を変更しております。なお、GCU病棟の基本的な機能・役割に変更はございません。 新しい経営改革プランでは、別棟建設は行わず、R11年度を終期として段階的に病床数を削減することで病床数を適正化する計画としております。安定的な患者の確保（病床稼働）が見込みづらい病床を削減対象としておりますので、今後の需要次第では、R11年度見込みよりも多い病床数で病床数適正化を完了させる可能性がございます。
2	医療法人社団清志会大倉記念病院	○	○	○	○	○											147	147				・2024年変更（R6第1回） （変更前）慢150	
3	医療法人社団清志会山本病院	○	○	○	○	○								60				60					
4	医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院		○								○	「脳卒中」については、回復期リハビリの役割を担う			98			98					
5	医療法人財団明理会新松戸中央総合病院	○	○	○	○	○	○				○	血液浄化、感染症、心疾患	135 (135)	225 (207)				360 (342)				※整備後の病床数 ()は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前）高135、急225 2025整備予定 ・2024年変更（R6第1回） 令和6年4月病床配分 （変更前）高135、急207 ・2023年変更（R5第1回） （変更前）高135、急198	当初の予定では、令和7年12月より18床の増床に向けた工事を行い、令和9年8月より稼働開始予定でしたが、物価高騰等の影響があり着工が出来ておりません。改めて工事計画を立て直し、令和11年内より稼働開始出来るよう、取り進めて参ります。
6	五香病院					○	○							60	60			120					
7	医療法人社団松和会小坂橋病院										○	慢性期				94		94				・2023年変更（R5第2回） （変更前）慢114	
8	松戸リハビリテーション病院		○								○	回復期リハビリテーション			180			180					
9	医療法人社団誠馨会新東京病院	○	○	○	○	○							40	390				430				・2025年変更（R6第2回） （変更前）高42、急388	

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数					変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行廃止予定	備考
10	医療法人徳洲会千葉西総合病院	○	○	○	○	○	○			○				429 (429)	251 (191)	0 (60)		680 (680)			※整備後の病床数 ()は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前）高429、急191、回60 ・2025年変更（R6第2回） （変更前）高411、急209、回60 ・2023年変更（R4第3回） （変更前）高393、急227、回60 院内改築 2023年9月予定 増築 2024年4月予定	回復期病床60床を急性期病床へ病床機能変更をすることにより、地域における救急医療ニーズに今以上に貢献し、各機能の医療機関等との連携を密にしていくことで更なる地域医療貢献ができるのではと考えております。 現に、日頃より当院では、近隣各医療機関（回復期リハビリテーション病院や地域包括ケア病棟・一般病院等）との連携体制が確立しており、病院救急車を用いた下り搬送も積極的に行っております。病床機能を変更することで、各機関とさらにスムーズな関係が築けるものと確信しております。
11	医療法人社団鼎会三和病院	○	○	○	○	○	○			○					50			50			急性期から在宅までを繋ぐ体制を強化するため、地域医療機関と協力し在宅療養支援病院となっている。	
12	医療法人社団ときわ会常盤平中央病院	○	○							○							199 (54)	199 (54)			※整備後の病床数 ()は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前）慢199 2025整備予定 ・2023年変更（R5第1回） （変更前）慢54	療養病床の需要が高く（稼働率95%以上）、既存の病床数（54床）では近隣の急性期病院からの転院依頼に対応することが困難であり、増床することによって急性期病院だけでなく、在宅診療を受けている患者の入院にも対応できるため。
13	医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院									○		診療科名は整形外科、リハビリテーション科、麻酔科と変わらずに従前通り整形外科専門病院の機能を維持します。		45			45		15	・2025年変更（R6第2回） （変更前）急32(60)、廃28(0) ※整備後の病床数 ()は2025時点の病床数 ・2024年変更（R5第4回） （変更前）急60		
14	医療法人財団松園会東葛クリニック病院			○	○	○	○			○	○	透析患者の受け入れを強化していく。また災害時は、透析患者の受け入れ拠点となるようにする。		48		47	95			・2025年変更（R6第2回） （変更前）急56、慢39 ・2022年変更（R3第2回） （変更前）急60、慢35		
15	医療法人社団オーケーエム会オーケクリニックフォーミス [®] 病院									○				47			47					
16	日本大学松戸歯学部付属病院									○	○	歯科診療を主とする医療機関		31			31					
17	医療法人社団寿光会松戸牧の原病院									○							180	180				
18	医療法人社団江陽会江陽台病院									○		慢性期					149	149				
19	医療法人社団ますお会柏の葉北総合病院	○	○	○						○		看取り・終末期					120	120				
20	医療法人社団曙会流山中央病院		○			○							6	150			156					
21	医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院	○	○	○	○	○	○	○	○				0	228	118	20	366			・2025年変更（R7第1回） （変更前）高8、急220、回82、慢56		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数					変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行廃止予定	備考
22	医療法人社団協友会千葉愛友会記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○				88	47	110	245			<ul style="list-style-type: none"> ・2026年変更（R7第2回）（変更前）急114、回47、慢100 ・2025年変更（R6第2回）（変更前）急128、回33、慢100 ・廃止7床（R5第2回） ・2023年変更（R5第2回）（変更前）急143、回83、慢42 	慢性期及び回復期の患者が増えてきた一方で、満床を理由に受け入れが叶わないことがあることから、患者ニーズに対応するため、急性期の一部を慢性期病床及び回復期へ移行した。また、看護師数の不足により病床数を減らさざるを得なくなった。	
23	医療法人社団曙会流山中央病院附属泉リハビリテーション病院										○	回復期リハビリテーション病院として運用、在宅復帰への支援			70	70						
24	医療法人社団創造会平和台病院	○	○	○	○	○					○	○	回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟による回復期機能		106	82	188			<ul style="list-style-type: none"> ・2024年変更（R6第1回）令和6年4月病床配分（変更前）急104、回80 ・2023年変更（R4第3回）（変更前）急106、慢78 ・40床廃止済（2018年） 		
25	医療法人社団太公会我孫子東邦病院										○	泌尿器科疾患		100		100			<ul style="list-style-type: none"> ・2022年変更（R4第1回）（変更前）急153 			
26	医療法人社団康喜会東葛辻仲病院										○	消化器（胃腸）		56		56						
27	医療法人社団聖和会天王台消化器病院	○									○	消化器専門病院		43		43			2床廃止済（2017年）			
28	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	○		○						○				70		98	168					
29	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷あびこ病院	○	○	○	○					○	○			155 (115)	26 (26)	181 (141)			<ul style="list-style-type: none"> ・2025年変更（R7第1回）（変更前）急155、回26 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 ・2023年変更（R5第1回）（変更前）急131 			
30	医療法人社団福聚会東葛飾病院										○	慢性期機能				99	99					
31	医療法人社団真療会野田病院	○	○	○	○	○	○	○	○					96	45	51	192			5床廃止済（2018年）		
32	キッコーマン総合病院	○	○	○						○	○			129 (85)	80 (46)	209 (131)			<ul style="list-style-type: none"> ・2024年変更（R6第1回）令和6年4月病床配分 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 （変更前）急129 			
33	医療法人社団喜晴会野田中央病院															0	34	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年変更（R6第2回）（変更前）急34 				
34	医療法人徳洲会野田総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○					14 (0)	336 (245)	0	0	350 (245)	0 (105)	<ul style="list-style-type: none"> ・2026年変更（R7第2回）（変更前）高14、急294、回42 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 ・2023年変更（R4第2回）（変更前）急290、回46 ・2020年変更（R2第2回）（変更前）慢104 増床辞退 	令和7年2月の事業譲渡前後で職員数の大幅な減少が発生。それによりおこなった休床を現在まで継続していたが、令和8年4月より順次病棟を再開予定。同時に重傷管理可能な個室の再開も目指していく。	
35	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	○												400	27		427			<ul style="list-style-type: none"> ・2024年変更（R5第4回）（変更前）高427 		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行廃止予定	備考
36	柏市立柏病院	○	○	○	○	○	○		○		○	感染症		200 (149)	40 (51)			240 (200)			・2024年変更（R5第4回） （変更前）急200 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数	
37	医療法人社団天宣会北柏リハビリ総合病院					○					○	認知症			109	38	147					
38	医療法人巻石堂病院										○			24			24			・2023年変更（R5第2回） （変更前）急40		
39	医療法人深町病院	○	○	○	○											88	88			・2023年変更（R5第1回） （変更前）慢85		
40	社会医療法人社団蛸水会名戸ヶ谷病院	○	○	○	○	○	○			○	○		20 (20)	294 (234)	36 (36)		350 (290)			※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前）高8、急310、回32 ・2023年変更（R5第1回） （変更前）高12、急288	東葛北部地域において脳卒中を専門的かつ包括的に常時診療できる医療機関が必要と考えており、脳血管疾患領域で日本屈指の医療技術を有する当院の脳神経外科チームによる治療機会の拡充は、東葛北部地域のみならず広く千葉県民の安心した暮らしに貢献できるものと惟ております。 これにより、救急診療を行う他の病院で対応が困難となった複雑な脳卒中症例への治療や、クリニック等で脳卒中が疑われる患者への検査なども迅速に提供できるようになり、地域の他の医療機関の診療体制がより安定化するのにも資するものと確信しております。	
41	東葛医療福祉センター光陽園										○	障害児（者）				88	88					
42	医療法人社団聖秀会聖光ヶ丘病院					○					○	○	※ 現在(2022年)、救急告示病院の指定申請中。		131		88	219				
43	医療法人社団葵会柏たなか病院	○	○	○	○	○	○			○	○	「予防医学」と「リハビリ」等の充実を図り、高齢者が健康で安心して生活できるお手伝いをさせていただきます。	8 (8)	177 (126)	105 (60)	446 (318)	736 (512)			※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 ・2026年変更（R7第2回） （変更前） 高8(8)、急210(126)、 回96(60)、慢422(318) ・2024年変更(R6第1回) 令和6年4月病床配分 （変更前） 高8、急126、回60、慢318 ・2023年変更（R5第2回） （変更前）急134、回60、慢318	急性期治療後の早期在宅復帰を強力に支援するため、回復期リハビリテーション病棟を105床へ増強します。さらに、医療依存度の高い患者様や長期療養ニーズへの地域的な受け皿として、療養・障害者・特殊疾患・緩和ケア病棟からなる慢性期機能を446床へと大幅に拡充します。 この病床機能の再編により、当院は急性期から慢性期まで切れ目のない地域完結型医療を提供する中核拠点としての役割を最大化し、地域住民の安心に最大限貢献してまいります。	
44	医療法人聖峰会岡田病院	○	○	○	○	○				○				51		67	118			・2024年変更（R5第4回） （変更前）急51、慢54 計105 ※57床廃止		
45	医療法人社団誠高会おおたかの森病院	○	○	○	○	○	○			○	○	化学療法及び緩和ケアの充実、肝炎及び肝硬変に対する専門的医療、難病医療、虚血性心疾患や大動脈解離、消化管出血等に対する常時受入体制を強化していきます。	128	117	43		288			・2024年変更(R6第1回) 令和6年4月病床配分 （変更前）高126、急114、回42 平成28年度に48床病床配分		

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）											2025年以降における機能別病床数					変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行廃止予定	備考
46	医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉											化学療法や緩和ケアの充実を強化していく。		132				132	12	<ul style="list-style-type: none"> ・2026年変更（R7第2回）（変更前）急150 ※休棟等は人間ドック等 ・2021年変更（R2第2回）院内機能強化のため26床減少（2019年） 10床廃止済（2017年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・変更前の現行の対応方針であります急性期150床については、令和2年度第2回調整会議で協議の際に報告しました病床数ですが、この時点で実際は急性期132床、人間ドック等18床、合計150床の誤りでしたので訂正させていただきます。 ・こちら人間ドック等18床のうち、コロナ禍でメディカルツーリズムが減少したこと、またコロナ対応で院内が手狭になったことを受けて、6床を休床して別用途で使用しました。 ・休床した6床分を緩和ケア病棟へ移設し増床することを検討しましたが増床する分のスペースが十分に確保できなかったため、2025年4月1日に休床の6床を返上いたしました。 ・具体的対応方針上は変更となりますが、実態としては病床機能に変更はございません。 	
47	医療法人社団葵会千葉・柏リハビリテーション病院		○		○	○	○								60	250	310			<ul style="list-style-type: none"> ・2023年変更（R5第1回）（変更前）回60、慢150 		
48	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	○	○	○	○		○	○		○	○	糖尿病センター（2018年4月～）、人工関節センター（2018年8月～）、心臓外科開設予定（2019年4月）	326		94		420			<ul style="list-style-type: none"> ・2023年変更（R4第3回）（変更前）高286、回134 ・2022年変更（R4第1回）（変更前）高191、急95、回134 		
49	東京慈恵会医科大学附属柏病院	○	○	○	○		○	○	○				664				664					
50	医療法人社団満葉会 くぼのやウィメンズホスピタル									○	○	婦人科、麻酔科		40			40					
51	医療法人社団福聚会（仮称）野田運河総合病院	○	○	○	○		○		○	○				0	0		0			<ul style="list-style-type: none"> ・2026年変更（R7第2回）（変更前）急253、回47 新規開設（R5第1回）2027年4月開院予定 	建設費用が計画時より異常な高騰状況になり実現可能な事業計画を立てることができず、病床の整備計画を取り止め、令和4年に配分を受けた病床を返上するため	
52	流山セントラルケアMEDICINE		○	○	○						○	回復期、健診			80 (0)	70 (0)	150 (0)			<ul style="list-style-type: none"> 新規開設（R5第1回）2026年下半年開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 		
53	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷記念病院										○	回復期リハビリテーション病棟（50床）／地域包括ケア病棟（50床）			100		100			<ul style="list-style-type: none"> 新規開設（R5第1回）2024年7月開院予定 		
54	医療法人社団全生会江戸川病院	○	○	○	○	○					○	医療療養病床として、急性期治療後の患者様への医療提供を目的とします。				160	160			<ul style="list-style-type: none"> 2025年4月供用開始予定（R5第1回） 		
55	医療法人杏林会（仮称）流山八木病院	○	○	○	○		○	○		○				0	0		0			<ul style="list-style-type: none"> ・2026年変更（R7第2回）（変更前）急74(0)、回150(0) 新規開設（R6第1回）令和6年4月病床配分2027年4月開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 	当法人が進めてまいりました医療法人杏林会流山八木病院（仮称）の整備計画につきまして、総事業費が当初見込みを大幅に上回る見通しとなったため、病床の整備計画を取り止め、令和6年4月8日に配分を受けた病床を返上したため。	
56	医療法人徳洲会（仮称）東松戸福祉医療センター										○			30 (0)	148 (0)	20 (0)	198 (0)			<ul style="list-style-type: none"> 新規開設（R6第1回）令和6年4月病床配分2027年度開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数 		

